

令和5年度

事業計画書

一般社団法人 日本自動車工業会

事業計画書目次

I. 委員会の事業活動

1. 総合政策委員会	1
2. 安全技術・政策委員会	1
3. 環境技術・政策委員会	2
4. サプライチェーン委員会	2
5. 次世代モビリティ委員会	2
6. 二輪車委員会	3
7. 軽自動車委員会	3
8. 大型車委員会	3
9. モーターショー委員会	4

I. 委員会の事業活動

1. 総合政策委員会

- (1) 産業界全体で議論すべき以下のテーマについて、自動車5団体で連携を強化し、経団連モビリティ委員会での議論や政府との対話を通じて、社会実装につなげる
 - ・日本の成長・競争力強化に向け、GX/DXを含めた将来のモビリティ社会の姿や国への貢献、実装に向けた課題の具体化・優先順位付け、他業界に仲間を拡げ、ジャパンモビリティショーで具現化
 - ・カーボンニュートラルに関し、海外の動向をタイムリーに把握し、「日本らしいカーボンニュートラルの道筋」のストーリーを具体化・発信
 - ・税制に関し、受益と負担の考え方を含む抜本的議論の喚起と、将来のモビリティ社会にふさわしい新たな体系や仕組みの具体化
- (2) 自工会変革を継続し、理事会方針の確実な実行に向けた自工会事業の効率化を推進するとともに、環境変化に柔軟に対応できる運営を支援する

2. 安全技術・政策委員会

- (1) 交通事故死者ゼロに向け、事故実態や各種委託調査・研究結果に基づく車両安全対策の検討、通信・道路インフラの整備への提言、道路利用者への安全啓発等の三位一体の取組みを推進
- (2) 自動運転を活用したモビリティサービスの社会実装への道筋の具現化
- (3) 日本のリーダーシップの維持・競争力強化のため、以下を実施
 - ・日本政府、JASIC、OICA等を通じた国連規則の策定と国際的な車両型式認証制度（IWVTA）の拡大に向けた活動の推進
 - ・標準化推進団体との連携による戦略的な国際標準化の推進
 - ・業界全体としての協調領域の更なる拡大と具現化

3. 環境技術・政策委員会

- (1) 2050年カーボンニュートラルの達成に向けた技術・政策課題の検討と「多様な選択肢」への理解・渉外活動
- (2) 資源循環社会に向けた協調領域の明確化と、実現への道筋の具体化
- (3) 環境領域における各種規制の適正化・基準調和・標準化活動並びにこれらに対する渉外活動

4. サプライチェーン委員会

- (1) 安定調達に向けたサプライチェーン全体の管理レベルアップによる競争力強化、業界連携での生産性・付加価値向上のための適正取引を推進
- (2) 「日本らしいカーボンニュートラル」の道筋を見据え、政府・関係先（5団体他）と連携し、サプライチェーン委員会としての仕組み・方策の具体化、サプライチェーン全体への浸透・取組みを推進
- (3) 物流の課題解決に向けた取組み強化（共同物流／規制緩和／代替燃料の活用）
- (4) 先進技術、車両技術の高度化に伴う整備領域の拡大・進化への対応、OSSによる完全デジタル化推進への対応

5. 次世代モビリティ委員会

- (1) 新たな価値の創造やカーボンニュートラル等、社会課題解決に資するモビリティ社会の実現に向けた、他業界・行政府との連携促進、取組み具体化、DXを活用した新サービスの具体化
- (2) ヒトのIDとクルマのIDの連携（マイカーID構想）の具体化、自動車関連諸手続きのデジタル化に係る検討、データを安心・安全に利活用できる指針策定

6. 二輪車委員会

- (1) 経済産業省・関係団体と連携した二輪車産業政策ロードマップ施策推進
- (2) 国際自工会を通じて世界の二輪市場と産業をリードし、グローバルなビジネス環境整備
- (3) 国際自工会を通じて、日本発の二輪車国際安全環境法規の制定
- (4) アジアの健全な技術基準調和の推進と、アセアンMRAの円滑な運営促進
- (5) 2050年カーボンニュートラルに向けた二輪車としての取組み（電動二輪車の国際基準化推進・法規整備等）
- (6) 二輪車の安全対策及び安全運転啓発
- (7) 二輪車ファンづくりにつながる積極的な情報発信（MOTO INFO、バイクの日、Bike Love Forum、メディアミーティング等）

7. 軽自動車委員会

- (1) 政治／行政、並びにお客様への働きかけによる「軽＝生活必需品・インフラ・地方のライフライン」の浸透・強化
- (2) 軽まつりを現場から支援、地域を支える軽、及び自動車の新たな可能性「移動商店街＝軽まつり」と連携、普及・認知浸透を下支え
- (3) 軽まつりをジャパンモビリティショーで実現、ジャパンモビリティショー全体の成功へ寄与。また、軽及び軽まつりの理解・認知浸透を図る

8. 大型車委員会

- (1) 大型車の電動化目標／カーボンニュートラル実現に向けた取組み
- (2) 大型車としての短期、中長期での税制・補助金の在り方を検討
- (3) 物流・人流に関わる社会課題解決に向けた大型4社協調取組みの推進
・大型車の車輪脱落事故防止
- (4) 大型車特有の技術をベースにした社会的課題への対応

9. モーターショー委員会

- (1) ジャパンモビリティショーへの巻き込み（スタートアップ・他業界・政府等）と来場者 100 万人の実現
- (2) モータースポーツを通じたクルマ・バイクの魅力訴求／新規連携